

えほんのおみやげ通信



サンガこども園

2018年2月1日(木)発行 サンガこども園 ☎046-255-0148

お正月はいかがでしたか？先日、雪が降りました。大人にとって雪はやっかいです。子どもには最高の遊びとなります。

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」2月号の紹介。

<p>こどものとも 0.1.2 10ヶ月～2歳向き</p> <p>「しろいかみ」 谷内 つねお 作/山 悦子 撮影</p> <p>1枚の白い紙が、くるっと丸まります。ページをめくると、紙はさらにくるっと丸まります……。最後は</p> 	<p>こどものとも 年少版 2～4歳向き</p> <p>「ゆうちゃんとひよどり」 いまき みち 作</p> <p>雪が降り積もった庭にやってきた、一羽のひよどり。ゆうちゃんは、おなかをすかせたひよどりに、りんごの皮を刻んであげることにしました。</p> 
<p>こどものとも 年中向き 4～5歳向き</p> <p>「たぬきの どっきりはっぴょうかい」 大島 英太郎 作</p> <p>子だぬきたちが楽しみにしている年に一度の「人をどっきりさせる」発表会。「化けた学校」のたぬきの先生の指導のもと、子だぬきたちは、毎晩お寺の境内で化ける練習にはげみます。</p> 	<p>こどものとも 5～6歳向き</p> <p>「こやぎのチキと じいさんやぎのひみつ」 清水 たま子 文/竹田 鎮三郎 絵</p> <p>子やぎのチキは、謎めいたじいさんやぎが気になってしかたがありません。そのじいさんやぎは、時折群れを離れては、若返って戻ってくるのです。「魔術を使ったんだ」。チキは……。</p> 
<p>ちいさなながくのとも 3～4～5歳向き</p> <p>「ふぶきが やんだら」 あかし のぶこ 作</p> <p>激しい雪と風に見舞われる北国のふぶき。ふぶきの日は、外で遊びたくても、家の中でじっとしているしかありません。それは森の動物たちも同じです。</p> 	<p>他にこんな絵本も購入しました。</p> <p>「ヨッ! けつやまシリノスケ」 うちむら ひろゆき (著), かめざわ ゆうや (イラスト) 4歳から</p>  <p>成美堂出版</p> <p>バスの中でお年寄りに席を譲らない若者、大声で電話しながらリュックを人にぶつけるサラリーマン…。迷惑をかけるやつらを“ケツアタック”でやっつける、「けつやまシリノスケ」です。</p> <p>※年齢は目安です。</p>
<p>【雑感】</p> <p>文章を読む力は、単に文章を読むだけではなく、聞く力、相手を理解する力にもつながります。意見が違ふと相手を批判してそれ以上理解を深める努力をしない方が多いです。スピード重視の時代の一つの結果にも思えてきます。</p> <p>急がされることに慣れてしまったのか。「じっくり」「ゆっくり」それだけでも人間関係がずいぶん変わってきます。AI時代だからこそアナログの手順や落ち着きが必要なのではないでしょうか。</p> 	